

教科・科目		中3国語				
担当者		長谷川 信一				
評価割合（試験：試験外）		試験：5 試験外：5				
年間を通じて教科で培う力		知識・技能	・社会生活に必要な国語の知識や技能。 ・日本の言語文化に親しんでその特徴や良さを理解する力。			
		思考・判断・表現	・物事を理論的に考える力や、筆者や作者の見方、考え方を豊かに想像して表現する力。 ・人との関わりの中で工夫して伝え合い、自分の思いや考えを広げたり深めたりする力。			
		主体的に学習に取り組む態度	・言葉のもつ価値に対する認識を深め、読書に親しんで自己を向上させようとする姿勢。 ・日本の言語文化に進んで関わり、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度。			
月	回	単元目標	評価規準（到達状態）	教材	学習内容	評価方法・ポイント
4・5	20	文章の種類と特徴を理解し、筆者や作者の見方、考え方をとらえ、自分の意見をもつ。	・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・論理や物語の展開の仕方などを捉え、筆者や作者の見方や考え方について考えている。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間や社会、自然などについて自分の意見をもっている。	・春の和歌（自主教材） ・「春に」（詩） ・「立ってくる春」（随筆） ・「春は夜汽車の窓から」（随筆・自主教材） ・「私」（小説）	・文章の種類をふまえ、筆者の個性的な見方や考え方を捉え、自身と比較する。 ・文章の構成や展開、表現の仕方について自分の意見をまとめる。 ・文章を吟味して読み、人間や社会について自分の意見を持つ。	・発言内容 ・ノートやワークシートの記入内容や状態 ・定期テスト ・小テスト（漢字・文法）
6・7	22	説明文における筆者の工夫をとらえ、自身の読みや表現の仕方を広げる。	・論理の展開や構成、表現の工夫について理解している。 ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・学習を生かして、自分の考えについて工夫してまとめようとしている。	・「たんばのちえ」（説明文・自主教材） ・「メディアリテラシーはなぜ必要か？」（説明文） ・新聞が伝える情報を考える（話し合い） ・構成を工夫して主張をまとめる（書く）	・説明文の作成を通して、説明文における筆者の書き方の工夫を学ぶ。（班学習） ・論説文や社説など批判的に読み、筆者や会社の意見・主張について話し合う。 情報を分類することで、SNSファクトチェックする。	・グループ学習の様子 ・ノートやワークシートの記入内容や状態 ・表現活動等におけるパフォーマンス（技能・表現・態度） ・定期テスト ・小テスト（漢字・文法）
夏休み		文芸コンクール				
9～10中旬	21	古文を読み、筆者の見方や考え、情景や心情を読み深め、文章の特徴やよさについて考える。	・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。 ・古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について考え、評価している。 ・言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。	・芭蕉と「奥の細道」 ・春はあけぼの（枕草子） ・仁和寺にある法師（徒然草） ・最後の一句（小説）	・音読を通して古文の文章に読み慣れる、文体の特徴を考える。 ・歴史的背景を知って古典作品に親しむとともに、筆者の思いや考えを知り、それを生かした文章を書く。 ・日本を代表する作家とその作品に触れ、近代の小説や物語を読む。	・発言内容 ・ノートやワークシートの記入内容や状態 ・表現活動等におけるパフォーマンス（技能・表現・態度） ・定期テスト ・小テスト（漢字・文法）
10中旬～12	26	論理の展開の仕方を捉えて文章を批判的に読み、筆者の立場や見方、考え方を捉え、自分の意見を持つ。	・理解や表現に必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章を批判的に読みながら文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・主張と根拠を明確にして、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫して文章を書こうとしている。	・AIは哲学できるか（論説文） ・async（論説文） ・問いかける言葉（論説文） ・説得力のある批評文を書く（表現）	・人工知能に関する様々な観点からの文書を探して読み、グループ討論によって考えを広げる。 ・論説や報道などの文章を比較して読み、理解したことや考えたことを話し合い、文章にまとめる。 ・構成や論の展開を工夫して説明文を書き、評価し合う。	・発言内容 ・ノートやワークシートの記入内容や状態 ・表現活動等におけるパフォーマンス（技能・表現・態度） ・定期テスト ・小テスト（漢字・文法）
冬休み		書初め				
1～3	27	・文体の特徴や表現に着目して読み、人としての生き方について自分の考えをもつ。	・理解語彙を増やし、使用語彙を豊かにしている。 ・作者の表現や書き方、構成の工夫を捉えている。 ・人間の真実や生き方について考えを深めている。	・初恋（詩） ・故郷（小説） ・ごんぎつね（小説・自主教材）	・表現に即して情景や作者の心情を読み取る。 ・人間や社会、自然についての自分の意見を持ち、話し合い通して深め合う。 ・「ごんぎつね」の原作と教科書版を読み比べ、表現の工夫について話し合う。	・発言内容 ・ノートやワークシートの記入内容や状態 ・表現活動等におけるパフォーマンス（技能・表現・態度） ・定期テスト ・小テスト（漢字・文法）